クラウド9 設定と学習ガイド

(Ver1.0)

ここでの記載内容は、2018年6月1日時点の環境を元に書かれています。

Amazon の Web サイトおよび AWS Cloud9 の環境は、予告なく変更される可能性があります。 ここでの記載は、上記記載日以後の環境変更分については、対応しておりませんので その旨ご了承ください。

リックテレコム 書籍出版部

目次

1. 月	骨発環境設定とAWS Cloud9	
(1)	プログラミングを行うための環境設定	3
(2)	AWS Cloud9とは	3
2. A	WS Cloud9 によるプログラミング体験の流れ	,
(1)	AWS アカウントの作品	Л
(1)		4
(2)	AWS Cloud9 の導入と設定	8
(3)	サンプルファイルのダウンロードと解凍	14
(4)	完成版(解答版ドリルファイル)による体験学習	19
(5)	練習版ドリルファイルによる体験学習	22
(6)	AWS Cloud9の削除 (重要)	29

1. 開発環境設定とAWS Cloud9

(1) プログラミングを行うための環境設定

通常、皆さんが使っている PC 上でプログラムを動かすためには、PC 上に仮想サーバ(Web サー バ、プログラミング実行環境、データベース)のインストールと設定が必要になります。また、 実際にプログラムを書くためには、エディタというツールも必要です。

これらのプログラミングを行うための準備を「開発環境設定」といいます。 この作業は、初心者にとっては非常にハードルの高い作業で、実際のプログラミング以前の段階 で、この作業で挫折してしまう人はとても多いと思います。

Amazon の運営する AWS Cloud9 というサービスでは、開発環境設定のために、そのようなインス トールや設定をしなくても、Web ブラウザさえあればすべての機能が使えてしまう非常に便利な サービスなのです。 つまり、Cloud9 を使うと難しい開発環境設定なしに、

- Web サーバ
- PHP (プログラミング実行環境)
- データベース
- エディタ

がすべて使用可能な状態で提供されるので、初心者にとっても非常に扱いやすいサービスといえ ます。

そこで本書では、AWS Cloud9 を使ってプログラミングを試す方法を紹介していくことにします。

(2) AWS Cloud9とは

AWS (Amazon Web Services) は、有名なショッピングサイトである「amazon.co.jp」が母体となっている企業が提供しています。AWS Cloud9 は、インターネット上でブラウザさえあればプログ ラミングができる便利なサービスです。

●AWS Cloud9 は無料で使えますか?

AWSでは1年間の無料利用枠があります。期間は、アカウント登録を行ってから1年間となります。 登録済みのアカウントで利用した場合には、有料となる可能性がありますのでご注意ください。

●AWS ご利用についての注意点

当ガイドは無料枠内での利用を想定していますが、無料枠を超えた利用を行った場合には有料と

なりますのでご注意ください。学習後に不要となった場合は、後述する AWS Cloud9 登録の削除を 速やかに行ってください。

読者の皆さんのご利用による何らかの事由で有料となった場合も、当出版部では責任を負いかね ますのでご注意ください。

2. AWS Cloud9 によるプログラミング体験の流れ

AWS Cloud9(以下、Cloud9)を利用して本書のプログラム(サンプルコード)を動かすことができます。その詳細な手順は、以下(1)~(5)のとおりです。

(1) AWS アカウントの作成

Cloud9 を利用するには、AWS アカウントを作成する必要があります。

まず AWS の利用アカウントの登録が必要です。単にアカウントを作るだけのようですが、つまづ くポイントが多々ありますので、お時間のあるときにゆっくり慎重に行ってください。特に本人 確認のため Amazon のシステムから電話がかかってきますので、スマートフォンなどをお手元にご 用意して作業を行ってください。

AWS アカウント作成の流れ (Amazon 公式) に正確な情報がございますので、登録の手順はこちら をご参照ください。 <u>https://aws.amazon.com/jp/register-flow/</u>

以下、内容は同じですが、大体の流れを再掲致します。

① AWS のアカウントの作成画面 <u>https://aws.amazon.com/jp/free/</u>

にアクセスし、アカウントの作成画面から「無料で始めましょう」ボタンを押します。

≡ ×= aws				本語 • アカウント • アカウント作品を定了する	
AWS SHRANE CALL AND					
	然彩彩河谷〇詳細	使用を開始するには	箇私利用将対象ソフトウェア		
	• 11	AWS 無料利用枠の詳細 o 12 か月開始 ロ 第に照用 マ 製品かアゴリ	₩ इतर		
	12 か月間無料および常に無 料の製品	Amezon EC2 750 時間	Amazon QuickSight		
	AWS 異系利用枠には、サインアップの 12 か 片後に有効期間が切れる製品と、期間が切れ ない製品が含まれます。 詳細。	/川 クラウド内のサイズ変更可能なコンピューテ イング性能です。 Amazon EC2 の原稿 ・	o SPCE 目置 すばやく簡単に使用できるクラウド対応4 ジネス分析サービス。コストは従来型 日 ユーションの 10 分の 1 です。	22 29	

② アカウント情報を記入し、「続行」ボタンを押します。 パスワードをしっかりと覚えておきましょう。

aws	日本語~
AWS アカウントには 12 ヶ月の 無料利用枠が含まれています Amazon EC2, Amazon S3, およびAmazon DynamoDB の使用が含 まれます サービスの提供規約については awa.amazon.com/free にアクセス してください	AWS アカウントの作成 Eメールアドレス パスワード パスワード パスワードの確認 の AWS アカウント名の 原 AWS アカウント名の 同 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウント名の 日 AWS アカウントろの AWS アカウントのの AWS アカウント名の 日 AWS アカウントのの AWS アカウントろの

③ 連絡先情報を記入し、利用規約に同意後「アカウントを作成して続行」ボタンを押します。

aws			日本語▼
	連絡先情報	すべてのフィールドは 必須です。	
	アカウントの種類を選択し、次のフィール アカウントの種類 € ● プロフェッショナ. フルネーム 電話番号 国/地域 日本 アドレス	ドに連絡先の詳細を入力してください。	
	<i>雷地、私曹相、会社名、</i>	様方	

④ 支払い情報 (クレジットカード情報)を登録します。 1年間は無料使用枠がありますので、 その間請求されることはありません。

aws		日本語 -
	支払情報	
	お客様の身元を確認できるように、支払い情報を入力してください。使用量が AWS 無料 利用枠の上限を超えない限り、お客様には課金されません。 詳細については、よくある 質問をご確認ください。	
	クレジット/デビットカード番号 有効期限日	
	05 ◆ 2018 年 カード保有者の氏名	
	請求先住所	

5 自動音声電話によるアカウント認証を行います。 その場で着信を受けることができる電話番号を記入し、セキュリティチェックを行い、「すぐに連絡を受ける」ボタンを押します。

aws		日本語・
	電話による確認	
	すぐにお客様に自動通話が発信されます。求められたら、AWS ウェブサイトからの4桁 の番号を電話のキーパッドで入力してください。	
	電話番号の入力 以下に情報を入力し、[すぐに連絡を受ける] をクリ ックしてください。	
	国/地域コード 日本 (+81) \$	
	電話番号 内線 I	
	セキュリティチェック	
	gm3x63	

⑥ 電話認証に必要な4桁のPIN(暗証番号)が画面に表示されます。指定した番号に電話がきますので、自動音声に従って暗証番号を電話のプッシュボタンで入力します。
詳細は、こちらのサイトを御覧ください。

https://aws.amazon.com/jp/register-flow/

すぐにお客場に自動運動が発信されます。求められたら、AWS ウェブサイトからの4 桁 の番号を電話のキーパッドで入力してください。	
電話番号の入力 以下に情報を入力し、[すぐに道絶を受ける] をクリ ックしてください。	
✓	
本人確認が終了しました	
80 f?	

⑦ サポートプランを選択します。ベーシックプラン「無料」ボタンを押してください。

aws				日本語 -
	サポートプランの	の選択		
	AWS では、お客様のニーズに合 客様の AWS の使用に最も合った	ったさまざまなサポートフ サポートプランを選択し1	ランをご用意しています。お てください。詳細はこちら	
押す				
	ヘージックノラン 無料 ・すべてのアカウントに会	附死者 ノフン 29 USD/月~	ヒジネスノラン 100 USD/月~	
	まれています • フォーラムとリソースへ の 24 時間 365 日対応の	 発用 AWS サポートへの営業 時間中の E メールでのア 	よびビジネスクリティカ ルな依存関係用 • AWS サポートへの 24 時	
	セルフサービスアクセス セキュリティとパフォー マンスを向上させるため 	 クセス 1人の主な担当者による 無制限のサポートケース 	間 365 日のチャット、電 話、Eメールでのアクセ ス	
	いへストプラクテイスの チェック	 ・非実稼働システムに対す 	 ・	

9 以下の様な画面が出れば成功です!!

≡ ×=ュ-	aws	日本哲当チームに聞い合わせる 製品 • ソリューション 料金 開始方法 ドキュメント AWS Marketplace サポート 詳細 • 日本語 • アカウント • ユンソールヘログイン・
		アマゾン ウェブ サービスへようこそ アマゾン ウェブサービスアカウントを作成していただきありがとうございます。わず か数分でアカウントが有効になります。アカウントが有効になり次第、Eメールでお知 らせ致します。
		ご経験に合わせてパーソナライズしましょう × 下の空僕に必要事項を入力すると、職種、ユースケースに適したご楽内を受け取ることができます。 職種: 職種を選択 → 関心のある分野: <u>ユースケースの選択 →</u> 選集
		10 分チュートリアルを参照の上 AWS をお試しください 10 分チュートリアルを使用して AWS を試す してしていていたいです。 Linux 仮想マシンの起動 ファイルをクラウドに保存する WordPress Web サイトの起 ウェブアブリケーションの起動

(2) AWS Cloud9 の導入と設定

Cloud9 の導入と設定を行います。

① AWS アカウント登録後の以下の画面から、「コンソールにサインインする」ボタンを押します。



*ウェブブラウザから直接「<u>https://console.aws.amazon.com/</u>」を開いても大丈夫です。

② AWS へのログイン(AWS アカウント登録後)

(1) で作成した AWS アカウントの ID (メールアドレス)を入力し、「次へ」をクリックします。



同じく(1)で作成した AWS アカウントのパスワードを入力し、「サインイン」をクリックします。



③ AWS サービスの選択:ログインができたら、以下のような画面が出ますので、AWS サービス入 力欄に「Cloud9」と入力します。メニューが表示されたらクリックします。



以下のような画面が出れば OK です!

aws	サービス - リソースグループ - 1	û TechGardenSchool ↔	オハイオ + 1	7ポ−ト -
	Developer Tools			
	AWS Cloud9 a cloud IDE for writing, running,	l,		
	ANG Cloud? allows you to write, rure, and debug your code with just a browser. With AWS Cloud?, you have immediate access to a rich code editor, integrated debugger, and built-in terminal with perconfigured AMS CL1 vous can get started in mixels and no longer have to spend the time to install local applications or configure your development machine.	New AWS Cloud9 environment		
		Create environment		
		Getting started		-
	How it works	Before you start	2 min read	
	Create an AWS Cloud9 development environment on a new Amazon EC2 Instance or connect it to your own Linux server though SSH. Once you've created an AWS Cloud9 environment, you will have immediate access to a rich code editor, integrated debugger, and built-in terminal with pre-configured AWS CL = all within your threaser.	Create a environment	3 min read	
		Working with environments	15 min read	
		Working with the IDE	10 min read	
	Using the AWS cloud9 dashboard, you can create and switch between many different AWS Cloud9 environments, each one containing the custom tools, runtimes, and files for a specific reniert	Working with AWS Lambda	5 min read	

もし下記のような表示が出た場合は「米国東部(バージニア北部)」をクリックしてください。



④ Cloud9の設定 : 前述の画面で右側のボタン「Create environment」をクリックします。



Name 欄へ「php」と入力し「Next step」をクリックします。

aws サービス	 リソースグループ < ★ 	Д Те	chGardenSchool +	त्र/ ।नत्र +	サポート -
AWS Cloud9 > Envir	onments > Create environment				
Step 1 Name environment	Name environment				
Step 2 Configure settings	Environment name and description				
Step 3 Review	Name The nume needs to be unique per user. You can update it at any time in your environment settings. Name Use: to observe the set of the set o				
	Witte a short description for your environment				
	Limit: 200 characters				
	Cancel Ne	xt step			

AWS Cloud9 > Envi	ronments > Create environment	
Step 1 Name environment	Name environment	
Step 2 Configure settings	Environment name and description	
Step 3 Review	Name The name needs to be unique per user. You can update it at any time in your environment settings. php Limit: 60 characters Description - Optional This will appear on your environment settings. Write a short description Limit: 200 characters	Next step をクリック
	Cancel Next step	

以下のような画面が出ますので、下記が選択されていることをチェックします。

① TechGardenSchool マ オハイオ マ サポート マ

- Create a new instance for environment (EC2)
- t2.micro

aws サービス - リソースグループ - ★

• After 30 minutes (default)

<image/>	AWS Cloud9 > Envi	iconments > Create environment		
<image/>	Step 1 Name environment	Configure settings		
<image/>	Step 2 Configure settings	Environment settings		
<image/>	Step 3 Review	Environment type: Infl One influence or environment or convecting directly to your server over 554. One of the environment (IE2) One of the environment (IE2) One of the environment (IE2) One of the environment of the environment. One of the environment is convected reset of S54 Device the environment is convected reset.		
<image/>		Instance type Instance type Instance Type Instance Type Instance		
<form></form>		t2.nano v Cost-saving setting Once a productional amount of time to acto-fiberistic your environment and prevent unnecessary charges. We recommend a biberrolise virtual of black house of no activity is maintaine various.		
<form></form>				
<form></form>	Configu	re settings		
<form></form>	Environm	ent settings		
<form></form>	Environment	type Info		
<form></form>	Create a r	new instance for environment (EC2)		
• Oracle (GB RM+ 1-CV/) • Charlen	Connect a Display inst	and run in remote server (SSH) ructions to connect remotely over SSH and run your new environment.		
Image: State and State and State and State and State and State State State and State S	• t2.micro (I GIB RAM + 1 vCPU)		
<form></form>	C t2.small (2 GIB RAM + 1 vCPU) ded for small-sized web projects.		
Other instance type Statistical instance into an existing Amazon Private Cloud (VPC) or create a new one. Vpc-39315e41	O m4.large	(8 GIB RAM + 2 vCPU) etek for production and nongenil ourgoen development		
Iteration Iteration Cott-saving setting Iteration and induce stating of that a hour of no active you making a saving. Marcing Iteration and induce stating of that a hour of no active you making a saving. Station of the AMX SIG Counces (setting of the and work of Counce the and work Counce and your hold with work on counce on your hold of the AMX Signal and your Signal and your Signal and your Signal and your of the AMX Signal and your Sig	Other inst Select an in	tance type stance type.		
Cott-saving setting Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of hild an how of reacting to makehing saving. Interdies wettings of the addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other. Interdies wettings Interi	t2.nano	Ψ.		
Mer to minutes (default) Outcome March Mer to minutes (default) Tot Total Aff Total Mer total Subscience March Mer total Mer total March Mer total	Cost-saving s	etting termine anone of the to doto indensity your environment and prevent onnecessary onlyges. He to		
Mar not Automatical Constrained and state consistence way and all consistence on your behalf. You can deter their way have state consistence on expression on expression on your behalf. You can a buscheric was a service-linked role for you. This allows AWS Clouds on expression of their AWS services on your behalf. You can deter the role from the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds on expression of their AWS services on your behalf. You can deter the role from the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds on environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds on environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds on environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds on environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM consiste once you no longer have any AWS Clouds environments. Learn more Constrained on the AWS IAM constrained on the AWS I	After 30 mi	tings of half an hour of no activity to maximize savings. nutes (default)		
■面の一番下にある「Next step」ボタンをクリックします。 Market And S Cloud9 creates a service-linked role for you. This allows AWS Cloud9 to call other AWS services on your behalf. You can deter the role from the AWS IAM console once you no longer have any AWS Cloud9 environments. Learn more C AWSServiceRoleForAWSCloud9 Network settings Lunch your EC2 Subnet Subnet Subnet of IP addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other. Subnet -e75addeb Non-default in us-east-1f C C C reate new subnet Next step をクリック	IAM role AWS Cloud9 cre delete the role f	sates a service-linked role for you. This allows AWS Cloud9 to call other AWS services on your behalf. Yo from the AWS IAM console once you no longer have any AWS Cloud9 environments. Learn more 🖸	iu can	
画面の一番下にある「Next step」ボタンをクリックします。 MA role Method role for you. This allows AWS Cloud9 to call other AWS services on your behalf. You can deter role from the AWS IAM console once you no longer have any AWS Cloud9 environments. Learn more C AWSServiceRoleForAWSCloud9 vetwork settings Lunch your EC2 instance into an existing Amazon Private Cloud (VPC) or create a new one. yc-39315e41	AWSService	RoleForAWSCloud9		
Mer role Mer Schert Steer St	画面の一	-番下にある「Next step」ボタンを	クリックします。	
AWSServiceRoleForAWSCloud9	AWS Cloud delete the	19 creates a service-linked role for you. This allows AWS Cloud9 to call other AW role from the AWS IAM console once you no longer have any AWS Cloud9 envir	/S services on your behalf. You can onments. Learn more	
 Network settings Network (VPC) Launch your EC2 instance into an existing Amazon Private Cloud (VPC) or create a new one. vpc-39315e41 ・	AWSSer	rviceRoleForAWSCloud9		
Network (VPC) Launch your EC2 instance into an existing Amazon Private Cloud (VPC) or create a new one. vpc-39315e41 C ご Create new VPC Subnet Select a range of IP addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other. Subnet-e75a4deb Non-default in us-east-1f C ご Create new subnet	▼ Netw	rork settings		
vpc-39315e41 ・ C ビ Create new VPC Subnet Select a range of IP addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other. subnet-e75a4deb Non-default in us-east-1f ・ C ビ Create new subnet	Network Launch you	(VPC) ur EC2 instance into an existing Amazon Private Cloud (VPC) or create a new on	e.	
Subnet Select a range of IP addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other. Subnet-e75a4deb Non-default in us-east-1f マ C IZ Create new subnet	vpc-393	315e41 💌 C	Create new VPC	
subnet-e75a4deb Non-default in us-east-1f	Subnet Select a rat	nge of IP addresses in your VPC to isolate EC2 resources from each other.		NT 1 1
	subnet-	e75a4deb Non-default in us-east-1f 🔹 C	Create new subnet	Next step をクリック
Consel Devices stor				

以下のような確認画面が出ますので、 一番下にある「Create environment」をクリックします。

aws サービス	◇ リソースグループ ◇ 🛧	↓ TechGardenSchool マ オハイオ マ サポート マ
AWS Cloud9 > Env	ironments > Create environment	
Step 1 Name environment	Review	
Step 2 Configure settings	Environment name and settings	
Step 3 Review	Name php Description No description provided Environment type EC2 Instance type t2.micro Subnet subnet-75ccdd38 Cost-saving settings After 30 minutes (default) IAM role AWSServiceRoleForAWSCLoud9 (generated)	

Review

Environment name and settings	
Name php	
Description No description provided	
Environment type EC2	
Instance type t2.micro	
Subnet subnet-e75a4deb	
Cost-saving settings After 30 minutes (default)	
IAM role AWSServiceRoleForAWSCloud9 (generated)	
 We recommend the following best practices for using your AWS Cloud9 environment Use source control and backup your environment frequently. AWS Cloud9 does not perform automatic backups. Perform regular updates of software on your environment. AWS Cloud9 does not perform environment backups. 	
 Turn on AWS CloudTrail in your AWS account to track activity in your environ more 2 Only share your environment with trusted users. Sharing your environment m 	vironment をクリック
AWS access credentials at risk. Learn more 🖸	
Cancel Previous step Create environment	

以下のような画面に切り替わりましたら、2~3分ほど待ちます。



Cloud9 の画面が開きます。

^	AWS Cloud9 File Edit Fi	ind View Goto Run Tools Window Support Preview 💽 Run	R Sh	are	Ф
Environment	v 💼 php 🄅 v	Welcome × 🕑 Developer Tools			Collaborate
Navigate		AWS Cloud9			Outline
Commands		Welcome to your development environment			AWS Resources
		can cour the loc Ø, write code for AWS Lamoda and Amazon API Gateway Ø, share your IDEØ with others in real time, and much more.			Debugg
		Getting started			er
		AWS Cloud9 for AWS Lambda			
		Open File			
		bash - "ip-10-0-0 × Immediate × 🕀	ð	х	
		ec2-user:-/environment \$ []			

これでようやく AWS アカウントの作成と Cloud9 の導入・設定が終わりました。 いよいよこれからコーディングを行っていきますよ!!



<u>Cloud9の画面について</u>

Cloud9の画面は以下のような構成になっており、それぞれのエリアの役割について解説します。

te te php te Welcome × ↔	
Image: Second Secon	

① メニューバー

主に開発中のファイルに対する命令を行う場所です。基本的にはワードやエクセルなどのメニューと同じ仕組みです。ここでは「Run」メニューと「Preview」メニューを使っていきます。

② ウィンドウエリア

開発中のファイルの中のコードが表示される場所です。 実行結果の Preview も表示することがで きます。タブによって複数の画面が表示されますので、画面の切り替えに慣れるようにしてくだ さい。

③ ファイルエリア

開発中のファイルやフォルダが表示されるエリアです。本書のサンプルファイルもこちらに表示 されることになります。

④ コンソール

コマンド(エンジニアの人が使う呪文)によって、ファイルのダウンロードや解凍をしたり、削除する命令をここから直接行っていきます。 この使い方は難しいので本マニュアルのとおりに呪 文をコピペして実行しましょう。必ず「半角英数」、「直接入力」モードにしてから呪文をコピペ するようにしてくださいね。

サンプルファイルのダウンロード

Cloud9 上からサンプルファイルを直接ダウンロードし、zip ファイルの解凍を行います。



下部のコンソールにて

bash - "ip-10-0-0.×	Immediate	× (±)
<pre>ec2-user:~/environment \$</pre>		ここへペースト (貼り付け)

下記のコマンドをコピーして、 コンソールにペースト(貼り付け)します。

wget http://www.ric.co.jp/book/data/drill_code_1491.zip

下記のようにペースト(貼り付け)ができたら「Enter」キーを押します



ファイルがダウンロードされ、'drill_code_1491.zip' saved と表示されます。



画面左上のファイルエリアに「drill_code_1491.zip」が表示されます。



2 サンプルファイルの解凍

更に下記のコマンドをコピーして、 コンソールにペースト(貼り付け)します。

unzip drill_code_1491.zip

下記のように入力ができたら「Enter」キーを押します

ec2-user:~/environment \$ unzip program_20180519.zip

画面左上のファイルエリアに「answer」、「practice」のフォルダが表示されたら完了です。



③ トラブルシューティング

<u> 色々やっていたら、コンソールのウィンドウがどこかへ行ってしまった!</u>

そういう場合には、まずコンソールエリアのこちらの 「+」ボタンを押します。



メニューから New Terminal をクリックすると 新しいコンソール画面が現れます。



ec2-user:[~]/environment \$ というプロンプトが出てくれば、コマンドを入力可能な状態になっています。

bash - "ip-172-31× bash - "ip-172-31× 🕀	
ec2-user:~/environment \$	

ダウンロードしたファイルを削除して最初からやり直したい場合には

今回のサンプルファイルは、ファイルを 1 つずつ削除することができません。もし、やり直した い場合には、全てのファイル、フォルダを削除した上で、もう一度同じ手順でサンプルファイル をダウンロード、解凍する必要があります。

ここでは、全てのファイル、フォルダを削除するための呪文をお教えします。

更に下記のコマンドをコピーして、 コンソールにペースト(貼り付け)します。

rm -rf *

下記のように入力ができたら「Enter」キーを押します



画面左上のファイルエリアからすべてのフォルダ・ファイルが削除されたら完了です。 (1) ④ Cloud9の設定 で作成した、開発環境名「php」のフォルダだけは残ります。



(4) 完成版(解答版ドリルファイル)による体験学習

まずは、本書ドリルの完成版(解答版)を動かして、コードと表示の動きを PC 上で体験してみま しょう。

① 解答版ファイルのコード内容の確認方法

「answer」のフォルダをクリックしていくと、本書籍のドリルの解答版のコード入りのファイル が表示されます。

まず第1章ドリル1を開いてみましょう。 answer >1> drill1の順にフォルダを開き、list. html をダブルクリックします。



右側にエディタの画面が開き、list.htmlの中身が表示されます。



② ドリルの実行準備

実際に解答版ファイルを実行して表示をするための準備を行います。

1) ウェブサーバの起動

Run > Run With > PHP (built-in web server) の順でクリックします。



コンソールに下記のような画面が表示されます

bash - "ip-10-0-0 × Immediate	× drill/1/drill1/list.ht ⅔ ⊕	
Stop 🔿	Command: drill/1/drill1/list.html	Runner: PHP (built-in web server)
<pre>PMP 5.6.35 Development Server started at Listening on http://0.0.0.0:8080 Document root is /home/ec2-user/environme Press Ctrl-C to quit.</pre>	un Apr 29 09:57:22 2018	

2) プログラムの実行 上段のメニューから Preview > Preview Running Application をクリックします。

AWS Cloud9 File Edit Fir	nd View Goto Run Tools Window Support	Preview 💽 Run
<pre> php</pre>	list.html × ÷ L DUCLIPE ntmL 2 <html> 3 <head> 4 <meta charset="utf-8"/> 5 </head> 6 <body> 7 8 <!-- この下に入力しましょう--> 9 TO DOリスト 10 パンスを買う</body></html>	Preview File list.html Preview Running Application Configure Preview URL Show Active Servers
	11 この上に入力しましょう 12 13 14	甲す

下記のようにリストの画面が表示されます。

AWS Cloud9 File Edit	Find V	/iew Goto Run Tools Window Support Pr	eview	🔘 Run							G Share			
v 💼 pto 🔹 🔅 •	10	list.html × 🕀	1	[B] https://3ft	542d × 🕒									
* answer	ž	<pre>c <:UULITE NUML> c c </pre>	() / Browser - [3]											
* indrill1	3	<pre>3 <head> 4 <meta charset="utf-8"/></head></pre>	該当ド	່າມທຸວະ	ァイル名をク	993	っして確認	しましょう						
ist. How	5	i s		第1章	11章			t		第3章				
drill2	7		ドリ	Anewer	Practice	ドリ	Anewer	Practice	ドリル	Answer	Practice			
► 🧰 dril4	9	TO DO U X h	ル	Allower	Flactice	ル	Allawei	Fractice	3	list.php	list.php			
► 🧰 drill5	11	この上に入力しましょう	1	list.html	list.html	1	list.html	list.html	4	list.php	list.php			
dril6	12		2	list.html	list.html	2	list.html	list.html	8	list.php	list.php			
 drill drill 	14		3	list.php	list.php	3	list.html	list.html	9	list.php	list.php			
► 💼 dri89			4	list.php	list.php	4	list.html	list.html	10	add.php	add.php			
► 🧰 drill10			5	list.php	list.php	5	list.html	list.html	11	add.php	add.php			
▶ 🚞 dri#11			6	list.php	list.php	6	list.html	list.html	12	add.php	add.php			
drill12			7	list.php	list.php	7	list.php	list.php	13	add.php	add.php			
▶ m dril13-2			8	list.php	list.php	10	list.php	list.php	14	add.php	add.php			
► 🚞 drill14		the strift convert M	9	list.php	list.php	11	list.php	list.php	15	add.php	add.php			
► 🛄 drill15		10:5 HIML Spaces: 4 Syr	10	list.php	list.php	12	list.php	list.php	16	input html	innut html			
▶	1	bash - "ip-172-31× bash - "ip-172-31× answer/1/drill1/lit	00								σ×			
> 3		Stop 🕜 Command: answer/1	1/drill1/li	st.html				Runner: PH	IP (built-in v	veb server)	CWD ENV			
 practice drill_code_1491.zip index.html 	Star PHP List Docu Pres [Fri [Fri	<pre>rting PMP built-in web server, serving https://13.80.16 5.6.35 Development Server started at Fr1 Jun 1 00:14: foring on http://0.6.34.800 signal for the server reviewer reviewer signal for the server reviewer reviewer is for 1-C to guit. Jun 1 00:16158 2018 127.0.0.156272 (2001: /answer/ jun 1 00:16158 2018) 127.0.0.156274 (2001: /answer/ jun 1 00:16158 2018 (2001: /answer/</pre>	5.31/ar 58 2018 1/drill	swer/1/dri 3	lli/list.htm l	a.								

画面の配置が異なる場合があります。タブをクリックしながら掴んで移動させると配置を変更す ることが可能です。

③ ドリルファイルの実行と表示の確認

動作結果を表示するには、第1章 Answer (解答)列のドリル1 list.html をクリックします

AWS Cloud9 File Edit Fit	nd View Goto Run Tools Window Support	Preview 🜔 Run			B Share							
v 📄 php 🛛 🔅 -												
* 💼 answer	1 <iuulite nerl=""></iuulite>	(5) / Browse										
* 1 * dril1	3 <head> 4 <meta charset="utf-8"/></head>	該当ドリルのファイル名をク	リックして確認しましょう									
Ist.html	6 <body></body>	第1章	第2章	第3章								
dril2	7 8 clas この下に入力しましょう acc	FU Answer Presties	FU Answer Presting	ドリル Answer	Practice							
 dril4 	9 TO DOU Z h	JL Answer Practice	JL Answer Practice	3 list.php	list.php							
► 🚞 drill5	10 パンを買う 11 この上に入力しましょう	1 list.html list.html	1 list.html list.html	4 list.php	list.php							
► 🚞 drill6	12 13 c (b)(b)	list.html list.html	2 list.html list.html	8 list.php	list.php							
▶ 🚞 dril7	13 14	3 list.php list.php	3 list.html list.html	9 list.php	list.php							
drill8	15	4 list.php list.php	4 list.html list.html	10 add.php	add.php							
aniis	押り	5 list.php list.php	5 list.html list.html	11 add php	add php							
drill1		6 list.php list.php	6 list.html list.html	12 add php	add php							
▶ 🚞 dril12		7 list pho list pho	7 liet php liet php	12 add php	add.php							
▶ 🚞 dril13-1		9 list pho list pho	10 list php list php	13 add.pnp	add.pnp							
▶ 📄 dril13-2	10:6 HTML Spaces: 4 🕉	8 IISLOND IISLOND	10 IISLOOD IISLOOD	14 add.php	add,php							
dril14	toto titini opacosi t p	9 IISt.pnp IISt.pnp	II IIST.pnp IIST.pnp	15 add.php	add.php							
▶ iii dril15	bash - "ip-172-31× bash - "ip-172-31× answer/1/drill1	Alt 🔅 💿			σ×							
 dril127 2 	Stop 🔿 Command: answ	er/1/drill1/list.html	Runner: PH	IP (built-in web server)	CWD ENV							
gractice gractice drill_code_1491.zip index.html	<pre>Starting PHP built-in web server, serving https://13.59.165.31/answer/1/drill1/list.html. PHP 5.6.35 Development Server started at Fri Jun 1 0914:158 2018 Listening on http://26.04.88080 Document root is //Ac.04.88080 Document root is //Ac.04.88080 Document root is //Ac.04.88080 Listening on http://26.04.88080 Document root is //Ac.04.88080 Document root is //Ac.04</pre>											

ウェブブラウザが立ち上がり、別画面で開かれ表示されます。



このような手順で、解答版のドリルファイルを参照、表示させて勉強することができます。

注意)本書の構成上、全てのドリルの設問の解答が表示可能なコードではありません。 リストの画面に表示されていないドリルは表示されないケースとなります。また、表示ができな いドリルについては、ファイルのフォルダも存在しませんのでご注意ください。

(5) 練習版ドリルファイルによる体験学習

解答のコードが入っていない練習用のファイルが用意されていますので、本書のドリルを実際に 考えて解きながら、そこに直接コーディング(解答版からコピー&ペーストでも良い)してみま しょう!

ドリルの練習版にコーディングして動かしてみよう!

「practice」のフォルダをクリックしていくと、本書籍のドリルの練習版ファイルが表示されます。

第1章のドリル1は practice > 1 > drill1 の順でフォルダを開き、ファイル list. html をダ ブルクリックします。



右側にエディタの画面が開き、list.html の中身が表示されます。



「この下に入力しましょう」と「この上に入力しましょう」と書かれている行の間の部分(上記 画面での9行目の部分)に、本書のドリルの答を考えながらプログラムを書いて試していきます。

<u>保存の手順</u>

まとまったところまでコーディングをしたら、ファイルの内容を保存するのを忘れないようにし てください。 保存は File > Save で行います。

AWS Cloud9 File Edit	Find View Goto	Run Tools Win	dow Support	Preview 📀 R	un							B	Share
🔻 🧰 php 🛛 New File	^ N	• 🕣			10	[B] https:/	/31542d×	Ð					
answi New From Open	femplate ► ೫EI೫P				Ő	1						Browser	
v 1 Open Rece	nt 🕨	の下に入力しましょ	ð>		該当	ドリルの:	ファイル名	をクリ	リックして	確認しまし	ょう		
Save	жs	▶TO DO リスト <td>ption></td> <td></td> <td></td> <td>第15</td> <td>¢٤</td> <td></td> <td>第21</td> <td>〕</td> <td></td> <td>第3</td> <td>¢۵</td>	ption>			第15	¢٤		第21	〕		第3	¢۵
Save As Save All	πis wed ^îQ	> を買う			к У	Answer	Practice	ドリ	Answer	Practice	ドリ	Answer	Prac
Revert All to	Saved C1Q	tr> >お菓子を貫い			1	list.html	list.html	1	list.html	list.html	3	list.php	list.r
Upload Loc	al Files	tr> >コピーを取る	保存す	-2	2	list.html	list.html	2	list.html	list.html	4	list.php	list.r
Download F	roject	>			4	list.php	list.php	4	list.html	list.html	9	list.php	list.r
Contraction	5			15:8 PHP Spaces: 4 🔅	5	list.php	list.php	5	list.html	list.html	10	add.php	add.(
Close File Close All Fi	es て†W	72-31× practice/1	l/drill1/li × answe	r/1/drill13- 🔅 🕒									đ×
v 💼 drill13-1	Stop		Command:	answer/1/drill13-2/list.php				Run	ner: PHP (b	uilt-in web ser	ver)	CWD	ENV
list.php drill3-2 drill4 drill5 drill5 drill7 drill7 drill7 drill7 drill00 drill17 drill00 drill20 drill2	Starting PHP PHP 5.6.35 De Listening on Document root Press Ctrl-C [Sun Jun 3 1 [Sun Jun 3 1 [Sun Jun 3 1 [Sun Jun 3 1	built-in web serve: velopment Server s http://0.0.0.8:080 is /home/ec2-user. to quit. 1:12:46 2018] 127. 1:13:48 2018] 127. 1:13:48 2018] 127. 1:13:51 2018] 127.	r, serving https:/ tarted at Sun Jun 0 /environment 0.0.1:45182 [200]: 0.0.1:45184 [200]: 0.0.1:45186 [200]: 0.0.1:45188 [200]: 0.0.1:45190 [200]:	/18.217.14.24/answer/1// 3 11:12:39 2018 / / / /	drill	13-2/list.p	shp.						

* 💼 php 🛛 🔅 -	T list.php Iist.php × list.php	• •	۳.,	[B] https://	/3/542d×	Ð					
▼ answer ▼ 1 ▶ answer	1 <1DOCTYPE html> 2 <html> 3 <head></head></html>	+	(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)<	/ ドリルの:	ファイル名?	ミクリ	ノックして	確認しまし	ょう	Browser	
▶ 🚞 drill2	<pre>4 <meta charset="utf-8"/> 5 </pre>	/		第13	at a statement		第21			第35	8
drill3 drill4 drill5 drill6	6 dody> 7 8 <1 この下に入力しましょう> 9 <7phの 10 \$tusk1 = "パンを買う"; ● 印になっ	ないと ている	ドリル	Answer	Practice	ドリル	Answer	Practice	ドリル	Answer	Prac
Iist.php	11 Stask2 = "お菓子を買う"; 12 Stask3 = "コピーを取る";		1	list.html	list.html	1	list.html	list.html	3	list.php	list.r
drill?	13 echo Stask1; 14 echo Stask2;		2	list.html	list.html	2	list.html	list.html	4	list.php	list.p
drillo	15 echo \$task3;		3	list.php	list.php	3	list.html	list.html	8	list.php	list.p
▶ 💼 drill10	10 :2 17 この上に入力しましょう		4	list.php	list.php	4	list.html	list.html	9	list.php	list.p
▶ 🚞 drill11	18 19		5	list.php	list.php	5	list.html	list.html	10	add.php	add.
▶ 💼 drill12	20	DUD Concest A	6	list.php	list.php	6	list.html	list.html	11	add.php	add.
drill13-1 ist.php	bash - "ip-172-31× practice/1/drill1/li× answer/1/dri	II13-;× (+)	7	list php	list php	7	list php	list php	12	add php	∂ X
D list.php	O Run 🔿 Command: and	wer/1/drill13-2/list.php				Run	iner: PHP (b	uilt-in web ser	ver)	CWD	ENV
 ▶ aril14 ▶ aril15 ▶ aril17 	[Idle]										

保存していないとタブが●印になっているよ!

i php 🔅 -	T list.php Iist.php	× list.php × Đ	ъ	[B] https:/	/3f542d×	Ð					
T answer	1 html	4	O	/						Browser	
▶ 💼 drill1	3 <head></head>	1	該当	ドリルのこ	ファイル名	をクリ	リックして	確認しまし	12	5	
drill2	4 <meta charset="utf-8"/> 5			第11			第21			第3	8
drill3	6 <body> 7</body>		К		-	к		-	К	1.0.	- -
drill4	8 この下に入力しましょう	保存すると	ij.	Answer	Practice	ij	Answer	Practice	IJ.	Answer	Prac
v in drill6	9 php<br 10 \$task1 = "パンを買う";		Ĩ.	, anomer		Ĩ.	, unonion		J.	74101101	1.100
Iist.php	11 \$task2 = "お菓子を買う"; 12 \$task3 = "コピーを取る";	X印に変わる	1	list.html	list.html	1	list.html	list.html	3	list.php	list.
drill7	13 echo \$task1;	VED CZ ID O	2	list.html	list.html	2	list.html	list.html	4	list.php	list
drill8	14 echo \$task2; 15 echo \$task3;		2	liet php	listaho	-	liet html	liet html		list php	liet
drill9	16 ?>		3	listprip	IISLDDD	3	listmuni	iist.ntmi	•	<u>list.prip</u>	list
▶ 🚞 drill10	17 この上に入力しましょう		4	list.php	list.php	4	list.html	list.html	9	list.php	list.
🕨 🧰 drill 11	18 19 c/bodys		5	list.php	list.php	5	list.html	list.html	10	add.php	add.
drill12	20		6	list.php	list.php	6	list.html	list.html	11	add.php	add.
🔻 🧰 drill13-1	21	16:3 PHP Spaces: 4 🕼	7	liet.php	list php	7	lict php	lict php	12	add php	odd
@ list.php	bash - "ip-172-31× practice/1/drill1/	i × answer/1/drill13-: × 🕀									₿ ×
dnil13-2 Ist.php	O Run	Command: answer/1/drill13-2/list.php				Run	ner: PHP (b	uilt-in web ser	ver)	CWD	ENV
drill14	•										
drill15	[Idle]										
drill17											
> 💼 2											

ファイルを保存するとタブが×印に変わるよ!

<u>作業上の注意</u>

作業中のミスを減らすために、以下の図のように原則として1つのファイルのみを開いて作業を する習慣をつけましょう。

AWS Cloud9 File Edit Fir	d View Goto Run Tools Window Support 🛛 Preview 💿 Run		R Share
* 🧰 php 🛛 🔅 -	Ist.php × (6) Image: State of the		
v in answer	1 html (5 /		Browser -
> 💼 1	2 shtml> 1つのファイルだけが		
Þ 🧰 2	3 <nead> 該当ドリルのファイル名</nead>	をクリックして確認しまし	ょう
> 💼 3	5 表示されている状態 (第1章)	第2音	第3章
* impractice	6 <body></body>		204
¥ 🧰 1	8 この下に入力しましょう	P Desetion	
► 💼 drill1	9 php 9 Answer Practice</td <td>9 Answer Practice</td> <td>9 Answer Prac</td>	9 Answer Practice	9 Answer Prac
► in drill2	10 Stosk1 = "バンを買う"; 11 Stock2 = "お菓子を買う";	10	1
► 💼 drill3	12 Stosk3 = "IL-ERS"; list.html list.html	1 list.html list.html	3 list.php list.
► 🛄 drill4	13 echo Stask1; 2 list.html list.html	2 list.html list.html	4 list.php list.
► indrillS	15 echo Staska; 3 liet php liet php	3 list html list html	8 list php list
▼ C dril6	16 ?>	d Fathtral Fathtral	O listaka list
Ist.php	17 この上に入力しましょう 4 IISLOND IISLOND	4 IISL.ntm IISL.ntm	9 IISLDOD IISL
► 🚞 drill7	19	5 list.html list.html	10 add.php add
► 💼 drill8	20 6 list.php list.php	6 list.html list.html	11 add.php add
► 🛄 drill9	21 16:3 PHP Spaces: 4 SP	7 listaha listaha	12 add aba add
► indrill10	bash - "ip-172-31× practice/1/dril1/li × answer/1/dril13-(× +		đΧ
► 🚞 drill11			
drill12	Run Command: answer/1/drill13-2/list.php	Runner: PHP (built-in web ser	rver) CWD ENV
▶ 💼 drill13-1	[10]a)		
▶ 💼 drill13-2	tracel		
▶ 💼 drill14			
► indrill15			

このように、「第1章」の「practice(練習版)」の「ドリル6」の「list.php」だけが開いている状態で作業と動作確認を行えば、ミスは起こりにくくなります。



同じファイル名のタブが複数開いているとミスの元になりますので、閉じておきましょう。



タブのX印を押して、余計なファイルのウィンドウを閉じておきましょう。

2 ドリルの実行準備

実際に練習版ファイルを実行して表示をするための準備を行います。

1) ウェブサーバの起動

Run > Run With > PHP (built-in web server) の順でクリックします。



コンソールに下記のような画面が表示されます



2) プログラムの実行 上段のメニューから Preview > Preview Running Application をクリックします。

AWS Cloud9 File Edit Fir	nd View Goto Run Tools Window Support	Preview 💽 Run
▼ 📄 php 🔅 -	🕲 list.html × 🕂	Preview File list.html
answer	1 html	Preview Running Application
▼ impractice	2 <html></html>	Configure Preview UBL
v 🧰 1	<pre>3 <nead> 4 <meta charset="utf-8"/></nead></pre>	Show Active Servers
🔻 🧰 drill1	5	
iist.html	6 <body></body>	
drill2	8 この下に入力しましょう	
drill3	9 TO DOUR N	+
drill4	10 バンを買う 11 この上に入力しましょう	1甲 9
▶ 🚞 drill5	12	51 5
drill6	13	
drill7	15	
drill8		
drill9		
drill10		
drill11		
drill12		

下記のようにリストの画面が表示されます。

T = 10 0-	10 Ext.Mand ×		. 8	IEI Mos./Of	SAM× ①							
* 🛄 answer	answer 1 <100CTYPE html> predice 2 <html> 1 3 dhadb 1 4 weeta charcet="utif-8"></html>		O / Browser - D									
* in predice			DR. IN	:JN07:	アイル名をク	U 93	クレて確認	しましょう				
🕈 🧰 della	1 S 8.Mol 6 dbidys- 7			第11	t I		第2章	t	#3#			
ist.Mod			ドリ		Desertion	ドリ		Desertion	ドリル	Answer	Practice	
* 0 493	8 <1 この下に入力しましょう> 9 T0 00 以 3 ト		ル	Answer	Practice	π.	Answer	Practice	3	list.php	listoho	
+ 💼 dilli	10 //>ego		1	list.html	list.html	1	list.html	list.html	4	list.php	listoho	
* 🧰 del5	12		2	list.html	list.html	2	list.html	list.html	8	listoho	listoho	
* 🛄 dil6	13 14 <td></td> <td>3</td> <td>listoho</td> <td>list.php</td> <td>3</td> <td>list.html</td> <td>list.html</td> <td>9</td> <td>listoho</td> <td>listoho</td>		3	listoho	list.php	3	list.html	list.html	9	listoho	listoho	
* C 400			4	listoho	list.php	4	list.html	list.html	10	add.oho	add.oho	
+ 💼 driff			5	list.ohp	list.php	5	list.html	list.html	11	add.php	add.oho	
* 💼 dr#10			6	listoho	list.php	6	list.html	list.html	12	add.oho	add.oho	
* 🧰 dr#11			7	listoho	list.php	7	list.php	list.php	13	add.oho	add.oho	
* C dr#12			8	list.ohp	list.php	10	list.php	list.php	14	add.php	add.oho	
A COLOR			9	listoho	list.oho	11	listoho	listoho	15	add oho	add php	
* 💼 di834	12.6	HTML Spaces:4 Ø	10	listoho	list.oho	12	list.oho	list.oho	16	innut html	innut html	
* 🧰 drift25	bash - "p-172-311 practice"3/dril16	0 0									θ×	
> 100 44817 > 100 2	thep ()	Command: practice?	49411.1	at.html				Runner: PH	P (built-in v	eb server)	CWD ENV	
 index.tenl index.tenl 	Starting PMP built-in web server, serv PMP 5.6.35 Development Server started Listening on http://b.86.4880 Document root is /home/ec2-user/envire Press (tri-to quit. [fri Jun 1 30:21:33 2018] 127.0.0.1:5	ring https://13.59.145 at fri Jun 1 18:29:5 wment 8462 [200]: /	. 31/p/ 5 2018	actica/1/0	rill1/list.b	tel.						

画面の配置が異なる場合があります。タブをクリックしながらつかんで移動させると配置を変更 することが可能です。

③ ドリルファイルの実行と表示の確認

動作結果を表示するには、第1章 Practice (練習)列のドリル1 list.html をクリックします。 (practice > 1 > drill1 の list.html のファイルを開いている必要があります)



ウェブブラウザが立ち上がり、別画面で開かれ表示されます。

 https://3f542d1a0e3e4d0aad3 × な設定 × C 合 保護された通信 https://3f542d1a0e3e4d0aad31db389083813 	
TO DOリスト パンを買う	練習版の list.html が開き、 表示されます

このような手順で、練習版のドリルファイルを自分でコーディングして作成した後に、参照したり、表示させたりして勉強することができます。

注意)本書の構成上、全てのドリルの設問の解答が表示可能なコードではありません。 リストの画面に表示されていないドリルは表示されないケースとなります。また、表示ができな いドリルについてはファイルのフォルダも存在しませんのでご注意ください。

④ トラブルシューティング

<u>動かない場合「0ops と表示される」</u>

≪現象≫

Preview > Preview Running Application とクリックしたときに、Oops と表示される



≪解決方法≫

② 1)ウェブサーバの起動の手順を先に行ってみてください。

<u>ファイルを実行しようとしても動かない</u>

<確認ポイント>

1. Cloud9 を起動してから長時間放置していませんか? Cloud9 を起動してから何もせずに 30 分 経過すると、動作が停止します。

→ もう一度 ② 1) ウェブサーバの起動 の手順を実行してみてください。

→ ファイルを保存してから、Cloud9を閉じ、再度ログイン・起動してみてください。

2. ドリル自体が表示されないドリルではありませんか?

前述しましたように、本書の構成上、全てのドリルの設問の解答が表示可能なコードではありま せん。リストの画面に表示されていないドリルは表示されないケースとなります。 また、表示ができないドリルについてはファイルのフォルダも存在しませんのでご注意ください。

3. ファイルの保存は行っていますか?

ファイルが保存されていないと、実行しても保存前のコードを表示しようとして上手くいかない ことがあります。

→ ① ドリルの練習版にコーディングして動かしてみよう! 保存の手順に沿ってファイルを保存してから実行してみましょう。

4. 違う番号のドリルを実行しようとしていませんか?

非常によくある間違いなのですが、ファイル名が同じでも違うドリルの番号のリンクをクリック しても実行されなかったり、表示内容が異なったりします。 実行したい章の正しいドリル番号か どうか、実行したいのは Answer のファイルか Practice のファイルかどうかをもう一度確認しま しょう。

また、同じファイル名のウィンドウが複数開いている場合もありますので、注意するようにして ください。そういった間違いを減らすために、余計なウィンドウはタブのX印で閉じておき、ウ ィンドウは常に1つだけ開いておくようにしましょう。



実行したい章とドリルの番号を確認しましょう!

(6) AWS Cloud9の削除(重要)

学習後に不要となった Cloud9 の登録を削除します。削除を行わないと、無料利用枠を超えた場合 に利用料が発生しますので必ず行ってください。

- ・AWS ヘログインします
- ・Cloud9 のメニューを選択します

開いた画面には php と名前の付いたものが1つ表示されています。php の枠内をクリックし、次 に Delete をクリックします。

AWS Cloud9 > Your environme	ents			
Your environments (1)	Open IDE	View details	Edit Delete	Create environment
php		•	2. クリック	
Type EC2	Permissions Owner			
Description No description was provided	1.クリック			

入力欄に Delete と入力します。次に Delete ボタンをクリックします。

Delete php	×
This environment will be deleted permanently, includidata, and uncommitted code. Are you sure you want to environment?	ng all settings, associated user o delete the following
php	into the field in
Delete	クリック
Delete を入力	Cancel Delete

Your environments の数値が0となれば完了です。

Your environments (0)	Open IDE 🖸	View details	Edit	Delete	Create environment
					< 1 > 🔘